

令和4年度咲くやこの花賞受賞者
《音楽部門》

奥村 啓吾 [オペラ演出]

1982年（昭和57年）3月生まれ（40歳）



@Flavio Gallozzi

[贈呈理由]

2022年3月に「カルメン」のハイライト上演を成功させるとともに、8月には、大阪国際フェスティバルでステージングを務め、関西初となるロッシーニの「泥棒かささぎ」の全曲上演に貢献した。イタリア語をはじめとする語学や声楽の発声法、演技法を熟知したオペラ演出を心がける、日本でも稀有な才能を持った専門家であり、将来、日本を代表するオペラ演出家の一人に成長することが期待される。

[プロフィール]

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。ヴェローナオペラアカデミー・オペラ演出課程修了。2010年に渡伊。フィレンツェ歌劇場をはじめとするイタリアの歌劇場で、演出部として研鑽を積む。2018年にさわかみオペラ芸術振興財団から派遣され再び渡伊。アリーナ・ディ・ヴェローナのオペラ「カルメン（新制作）」に、日本人で初めて演出助手の一員として参加した。これまでにオペラ演出作品は、20作品以上に及ぶ。現在、枚方シティオペラ芸術監督、日本オペラ振興会育成部講師。